

# 国家再建宣言

(MARENA)

主権のあるハイチ、繁栄するハイチ、包括的で安定したハイチのために

## 要約

前文。- 世界初の勝利した黒人革命の発祥地であり、自由の象徴であるハイチは、今日、その歴史の中で最も深刻な危機の一つに直面しています。国が直面している課題は重大です：政治的不安定、広範な治安の悪化、不処罰、汚職、経済不況、極度の貧困、地震リスク、そして環境の劣化。1804年の独立から現在に至るまでのハイチの歴史を振り返ると、憂慮すべき事実が明らかになります：大きな不安定期が連續し、比較的安定した専制政権によって隔てられた潜在的危機のエピソードが続いてきました。この非民主的な政治システムの中核では、選挙に代わって、危機、クーデター、そして要人暗殺が真の政治的交代メカニズムとなっています。

数十年にわたり、社会的・政治的な動乱が国を抗いがたく奈落と混沌へと引きずり込んでいます。災害はあまりに甚大であり、ほとんどの伝統的政党や市民社会組織が、重武装したギャングと結託し、国際社会の手術的な世話をもとで、\*\*9名の議長からなる暫定大統領評議会 (CPT) \*\*を生み出しています。この代理管理体制の間に繰り返された不祥事は、死と苦痛と恐怖の支配（ネクロポリティクス）、無能な者の権力（メディオクラシー）、腐敗した者たちの統治（クレプトクラシー）、そして無国籍者たちの統治が、かつてハイチの魂を特徴づけていた人間性、知性、勇気、美德、愛国心を二の次にしてしまったことを示しています。

ハイチの経済的・政治的エリートたち、そして国際社会はこの災害の共同責任者です。しかし、認めなければならないのは、国家の歴史を通じて、啓発された、誠実で爱国的な声が上がってきましたが、それらは組織的に無視されたり抑圧されてきたということです。

危機の起源。- 今日ハイチに影響を与えていた構造的危機の主要な決定要因は、ハイチ国家の先天的奇形であり、これは植民地時代の政治エリートたちの行動の意図せぬ結果です。彼らの本来の意図は国家を建設することではなく、保護領を作ることでした。この先天的奇形は、若いハイチ国家の主な欠陥（反国家主義、脆弱性、専制政治、抑圧、汚職、略奪）を刻印しており、二つの力学の結合から生じています。内部では、植民地社会の階級と人種の構造と闘争の力学、そして外部では、ヨーロッパの拡張主義とフラン

ンス、スペイン、イギリスといった当時の西洋列強の世界の征服と分割をめぐる競争を通じて働いていた国際的な権力関係の力学です。

したがって、国家の進歩は当初から、独立戦争中の荒廃、資本、技術、ノウハウの流出、新しい国家の孤立、当時の植民地主義と奴隸制を敷いた大国の敵意と妨害によって阻害されました。さらに、ハイチのエリートたちの準備不足、過度な野心、そして彼らの間の対立も忘れてはなりません。政治的には、地域主義、軍国主義、独裁主義が危機と内戦を生み出す政治システムの出現に寄与しました。

一連の経済・金融危機、インフレによるグールドの下落、独立の「身代金」、自国民のために賠償を要求する西洋列強（ドイツ、イギリス、スペイン、フランス）からの圧力と攻撃、広範な汚職、密輸、国庫を略奪するための外国商人と高官の共謀、さらに軍事寡頭政治内部の対立が、ハイチのポスト植民地国家の貧困化、農村地域と都市大衆の間での繰り返しの反乱、国家エリートの様々な派閥間の紛争、そして最終的には物理的強制と税制の二重独占の完全な崩壊を招き、1915年のアメリカによる占領へつながりました。

国にとって有害な結果にもかかわらず、アメリカによるハイチ占領（1915-1934）は、領土を占領し、制御し、組織することを可能にし、適切な機能、内外の義務の遵守、主要な公共事業の実施に不可欠な資源を提供することによって、ハイチに現代国家の幻想を作り出しました。しかし、これらの進歩は、その後の年の人口爆発、自然災害、社会変化、大都市のスラム化と農村化の複合的な影響に耐えることができませんでした。全ての決定センターを「国家ブルジョワジー」のムラート（怠惰で、非生産的で、快楽主義的で卑しい）が独占したこと；投機、競争の妨害、商業独占の形成を通じてレント（農業、商業、金融、採掘）の獲得に基づく支配的な蓄積モデル；縁故主義、汚職、権力の個人化、小集団による国家機構の支配といったネオ家産制的慣行の継続が、再び国家の破綻を加速させました。

後に、最高レベルの国家でのまん延する汚職、密輸、武器と麻薬の取引が、ポストデュバリエ国家の抑圧的および行政的な機関の分解プロセスを加速させました。ハイチのネオ植民地国家は急速に麻薬国家になりました。2018年以降、恐怖、無政府状態、混乱の状況が強まっています。2021年7月7日のジョブネル・モイーズ大統領の暗殺、繰り返される大量虐殺、そしてそれに伴う人口の強制移動は、アンクル・サムの命令下にあるネオ植民地国家の崩壊を示しています。国際社会による現在の危機の管理と、安全保障支援多国籍ミッション（MMAS）の設立決定は、非常に危険な状況にある人々への不作為の罪と犯罪的な無関心を証明しています。

開発の幻影の後、ハイチは今日、民主主義と法の支配の罠に捕らわれているようです：これら二つは主権と自己決定の旗を半旗にするための口実です。問題は、アメリカと国際社会の干渉権が、安全保障、政治的安定、経済的繁栄、社会的進歩の約束を果たしていないことです。むしろ、それはネクロポリティクスの加速と国家機構の頂点におけるマフィアの力の増大と同時代的です。

ネオ植民地国家の崩壊、経済の崩壊、社会の解体、エリートの混乱に直面して、ハイチの内外の人々に呼びかけが行われています。新しい社会運動である\*\*ハイチ国家救済運動（MOHSANA）\*\*の助けを借りて、集団的に今の課題に立ち向かうために、憤りを感じ、袖をまくり上げるよう求められています。

**全体への呼びかけ。** - MOHSANAは集団的な動員への全体的な呼びかけであり、社会階級、肌の色、性別の違い、さらには宗教的、イデオロギー的、政治的な分裂を超越するためのものです。これらの違いが、これまでベルティエールの行為の誇り高き後継者たちが集まり、話し合い、団結し、治安の悪化、不処罰、汚職、不正義、社会的排除、国の物理的環境の劣化に対して共に行動することを妨げてきました。MOHSANAは、「最も有能な者」と「最大多数」が兄弟としての団結の中で、誰もが自分たちのハイチ性に恥じ入るように仕向けられると信じている全ての人々に対して、それを受け入れ、主張するための協会を体現しています。それは、ハイチを自由、機会、連帯、正義、そして国内と海外のすべてのハイチ人のための幸福の地にするという最初のプロジェクトへの信仰の行為です。

MOHSANAは、新しい国民国家の出現のために、集団性、人々、女性、そしてハイチの若者に呼びかけています。しかし、それは権力の掌握を目指していません。むしろ、市民社会組織に影響を与え、新しいハイチの到来のために公共政策を方向づけることを願っています。MOHSANAは、繁栄、主権、連帯、法の支配、良い統治、市民参加に基づいた国家救済のための具体的な解決策を伴う行程表を提案しています。

**国家救済のための道標。** - MOHSANAは、7つの改革軸に焦点を当てた行程表を提案しています：

1. \*\*安全と国家権威の回復：\*\*国家に自律的で機敏かつ効果的な抑圧装置を提供し、物理的暴力と課税の二重独占を保証する能力を持たせること。国際的なパートナーシップの支援の有無にかかわらず、一連の作戦を開始し、すべての武装集団を例外なく解体し、生命と財産を保護し、武器、弾薬、麻薬の取引を停止し、地区を非武装化し、都市を浄化し、交通路と衛生インフラを再開するなど。共通の善としての安全の新しい教義を策定し、国内治安・防衛部隊、市民社会、国民など、多様な行為者によって共同生産されるようにする。市民の自警を監視、警告、さまざまな安全リスクや脅威への対応の連鎖に統合するための国家戦略を開発し実施する。保護措置（コミュニティ警察、健全な家族と家族支援、包括的な地区、健全な学校環境、社会保障、デジタル保護）を実施し、非行のリスク要因（物質的・社会的不利、住宅の差し迫ったニーズ、大きな不平等、不適切な都市計画、ギャングの存在、薬物や武器への暴露やアクセスなど）を減らすことで、安全なコミュニティを構築する。武力暴力の被害者のための支援、補償、ケアのシステムを構築する。

2. \*\*政治ガバナンスの刷新：\*\*能力と最高の倫理的価値（誠実さ、共和国への忠誠、正義、人の権利と尊厳の尊重）に基づく移行ガバナンスを確立し、公共秩序の回復、政治空間の浄化、国民国家の再建の基礎を築くための限定的な権限を持たせる。説明責任の仕組みと監督メカニズムを強化する。公共財政の監査を実施する。特別汚職対策裁判所を設立し、不正に獲得した資産の没収を含め、国庫と開発援助資金を横領した者たちに対する訴追と厳しい制裁を開始する。能力、誠実さ、ハイチでの共通善の追求と国益の擁護へのコミットメントに基づく新しい強力なハイチのリーダーシップを促進する。
3. \*\*国家機関の強化：\*\*公共行政を再建し近代化し、汚職と不処罰と闘い、外部援助への国家の依存から解放する。国内の安全を確保できるよう、ハイチ国家警察（PNH）の脱政治化、近代化、専門化を図る。国境と国の資源をあらゆる種類の物理的、技術的、デジタル、生物学的脅威から保護するために、民主的選挙から生まれた文民政権の管理下で、国家防衛力としてのFADHの組織的・運用的能力を強化する。戦略的情報と諜報の研究、収集、処理、分析、管理、普及に関する国家の政策と国家戦略を再定義するために、国家安全保障・防衛評議会（CNSD）を設立する。国家情報機関（ANI）を設立する。裁判所の能力を強化する；組織犯罪、汚職、資金洗浄に関連する事件のための新しい検察官事務所と専門裁判所を設立する；裁判官の独立を促進し、不処罰と長期予防勾留と闘うために司法手続きを加速する。新しい法的、行政的、財政的枠組みを用いて刑務所制度を改革する。市民社会組織を強化し、補完的な社会的セーフティネットとして機能するコミュニティ組織を支援し、地域社会開発を促進するために地方自治体を強化する。
4. \*\*法の支配の強化：\*\*権力分立を強化し、司法の独立を保証し、政治的任期の監視メカニズムを確立するために憲法の改正を完了する。刑法と刑事訴訟法の近代化を完了する；刑務所行政に関する法令を採択し、その部門の組織、資金調達、法的および規制的枠組み、管理、目的を見直す；裁判官と政府委員の自律性を保証するために司法の独立に関する法令を採択し、彼らの任命、キャリア、決定をあらゆる政治的影響から保護する；公共部門と民間部門における汚職行為を防止、調査、制裁するための完全な法的枠組みを定義するグローバル汚職防止法を採択する。調査、起訴、制裁の権限を持つ独立した汚職防止機関を強化する；特別裁判所（汚職防止裁判所、反ギャング裁判所、経済・金融犯罪裁判所）を設立するなど。国際的な専門家、望ましくはハイチ人の専門家によって支援される、専門の裁判官、検察官、調査官で構成される特別不処罰対策ユニットを設立する。不処罰との闘いにおける最善の国際的慣行に基づく研修プログラムを実施する。汚職を回避し、事件の追跡を改善し、処理時間を短縮するための技術を使用する。恣意的で不当な勾留と闘い、それに責任のある国家機関を制裁する。統合されたアプローチを用いて薬物、武器、弾薬の取引と闘い、抑圧、予防、国際協力の努力を組み合わせる。この部門を規制し、違法市場への転用を制限するために、銃器の取得、所有、携帯に関する法律を強化する。伝統的およびコミュニティメディアとソーシャルメディアを使用して、市民に権利と苦情および告発のメカニズムについて知らせる。

5. \*\*自己決定の再確認と国家統一の構築：\*\*外国の干渉を終わらせ、相互尊重と不干渉に基づいて外国のパートナーとの関係を再定義する。積極的な外交を実施し、国の利益をより良く守り、その国のイメージを向上させるために、ハイチの在外大使館と領事館を再配置し強化する行動計画を持つ。国家安全保障にリスクをもたらす可能性のある多くの名誉領事館を閉鎖する。人道的、技術的、または財政的な国際援助の運営者に対して、整合性、透明性、具体的な結果の義務を課す。NGOの行動とハイチにおける国際協力の枠組み文書への適合性を監視するメカニズムを確立する。地元の農産業バリューチェーンを促進することで、国の食料主権に投資する。国家データ（人口統計、経済、警察、司法、環境...）の生成、有効性、安全性を制御するための国家デジタル主権戦略を開発する。国家サイバーセキュリティ保護システムを確立する。新しい社会契約を共に定義するための大規模な国民会議を開催する。移行期正義を促進し、過去と現在の不正義に対処するための真実と和解委員会を設置する。このハイチ救済計画へのハイチディアスボラの関与を活性化する。ハイチのアイデンティティを評価し保護する。ハイチの文化と作品を評価する。ハイチの有形・無形の遺産を評価する。国家アイデンティティを強化するために、ハイチの歴史、文化、価値を学校のカリキュラムに統合する。女性や少女に対する性的暴力、ハラスメント、差別を防止または対応するための措置を実施する。性的および性差に基づくステレオタイプに対する戦いのキャンペーンを実施する。雇用の平等を促進し、主に一人親家庭を対象とした、仕事と家族の調和を促進する措置を実施する。意思決定と指導的地位における女性の最低30%のクオータを尊重する。国内避難民と国外から追放された人々をあらゆる身体的、心理的、差別的な不当な扱いから保護し、彼らの尊厳ある生活の権利を尊重する。国内避難民と国外から追放された人々に受け入れと支援サービスを提供するプログラムを実施する。これらのサービスの中で、家族再会、救済の配布、水の供給、衛生と医療プログラムなどの取り組みを優先する。身分証明書を失った国内避難民に身分証明書を提供する。彼らの財産権を尊重する。
6. \*\*ハイチの若者の動員と教育：\*\*国民生活の重要部門での研修、創造、起業家精神のプログラムを通じて、ハイチの若者を動員する：人口の国勢調査と身分証明、土地登記の調査、技術革新、サイバーセキュリティと人工知能、ハイチ文化の促進、農産業など。すべての人のための質の高い教育に投資する。雇用市場のニーズに応え、職業訓練を評価するために職業学校を発展させる。農業、情報技術、料理などの実用的な科目を含むよう学校のカリキュラムを改革する。クレオール語と効果的なバイリンガリズムを評価する。特に情報技術、デジタル、ロボット工学、人工知能分野において、ハイチの若者の技術的能力の強化と適用に投資する。
7. \*\*回復力のある生産と富の共有：\*\*レント経済の慣行から脱却し、地域生産を活性化し、地元およびディアスボラの投資を奨励し、起業家精神を支援し、経済を多様化し、公共財政を健全化する。農民組織、「マダン-サラ」、非公式部門の女性商人のための特定の支援とサポートプログラムを開発する。国家生産を活性化し、輸入依存を減らすために、農業、製造業、手工芸品に投資する。持続可能

な農業のために農業機器を近代化し、植林し、侵食と闘う。各生産部門でバリューチェーンを発展させる。国家戦略プロジェクトに資金を提供し、農業、食品、農産業セクター、観光産業、鉱業、通信、建設などの主要セクターでの国家生産を支援する主権ファンドを設置する。フリーゾーン政策を再考し、産業、商業、技術、サービスのフリーゾーンのゾーニングを見直す。ハイチに投資することを決めた海外に住むハイチ人のための税制優遇措置を実施する。中小企業向けの信用を容易にする。スタートアップの税負担を軽減する。起業家的イニシアチブにおいてハイチの若者を支援する。道路を再建し、再生可能エネルギー（太陽光、水力）に基づく電力へのアクセスを提供することで、国家インフラを強化する。公共財政の健全化、課税ベースの拡大、脱税との闘い、公共資源の透明な使用に基づく大規模な税制改革を実施する。インフレを管理し削減する。国の通貨を強化し、地元取引における米ドルへの依存を軽減する。鉱業、林業、水資源の開発を規制する厳格な法律を採択し遵守させ、利益が主にハイチの人々に利益をもたらすよう確保する。木炭への依存を減らすために、太陽光、風力、水力エネルギープロジェクトに投資する。地域社会の参加を得て、エコシステムを保護するための大規模な植林と廃棄物管理の全国キャンペーンを実施する。効果的な廃棄物収集とリサイクルシステムを確立する。環境問題について人々の意識を高める。独立の「身代金」の回収、1914年12月17日のハイチ国立銀行から盗まれた資金の返還、国際組織犯罪から押収した資金、現代のハイチの災害の主役たちの資産凍結などから、武力暴力の被害者の世話、国内避難民と海外から追放された人々の受け入れと支援、地域の犯罪予防のための環境設計インフラの構築、そして周縁化された地区の若者の社会復帰に資金を提供するための主権修復・再建基金を創設する。

**結論。** -ハイチの救済は外国からも奇跡からも来ることではなく、市民の集団的な関与とハイチのエリートたちの強い政治的意志から来るでしょう。

この宣言は、自由で、繁栄し、独立し、その遺産を誇りに思う国家のために、国民国家を再建するための行動への呼びかけです。したがって、それは国内外のすべてのハイチ人、女性、若者、知識人、農民、労働者、タクシー運転手、中産階級、コミュニティリーダー、愛国者のものであり、彼らが自分のペースでそれを採用し、その実現に貢献することが求められています。今日、ハイチの子どもたちが力を合わせて、安定し、繁栄し、公正で、祖先の願いに応える国を建設する時が来ました。自由、平等、連帯の原則について妥協するつもりがない人々を新しい社会プロジェクトの周りに意識づけ、動員する時が来ました。ハイチの歴史の新しいページを書く時が来ました。テロリズム、不処罰、不正義、搾取、そして支配のグローバルオーダーの過度さに屈することを無条件に拒否する人々を世界と共に祝う歴史です。

ハイチの人々は、その革命の創設者たちの精神と再び結びつき、尊厳、繁栄、公平、連帯、希望の文字でその歴史の新しい章を書くためにあなたを待っているだけです。何を待っているのですか？

